

# プログラム

6月20日(土) 第1会場

8:55

開会の辞

9:00～9:50

会長講演

「小児アレルギー診療におけるスキルミクス」

座長：栗原 和幸 神奈川県立こども医療センター 母子保健局長

演者：高増 哲也 神奈川県立こども医療センター アレルギー科

9:50～11:50

パネルディスカッション1

「チームで子どもと家族を支援しよう

～エドゥケーターの役割と活動の可能性を看護の視点から考える～」

座長：西本 創 さいたま市民医療センター

宮島 環 医療法人社団 武光会 つばきこどもクリニック

PD1-1 小児科診療所における小児アレルギーエドゥケーターの活動紹介

○大塚 砂織

若葉こどもクリニック 看護師

PD1-2 総合病院看護師のエドゥケーターとしての活動と今後の展望

○佐子 順子

国立病院機構 福岡東医療センター

PD1-3 チームで子どもと家族の支援を目指すために  
～小児アレルギーエドゥケーターの役割を考える～

○猪沢 真由美

近畿大学医学部堺病院

PD1-4 ～保育園のPAEとして～

○米山 あけみ

練馬区立関町第二保育園

PD1-5 チームで子どもと家族を支援しよう  
～小児アレルギーエドゥケーターの活動の可能性を看護の視点から考える～

○小池 桂子

地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター

12:00～12:50

ランチョンセミナー1

「小児気管支喘息 Update：ガイドラインはどこに向かうべきか？」

座長：望月 博之 東海大学医学部 専門診療学系 小児科学

演者：藤澤 隆夫 国立病院機構三重病院 アレルギーセンター

13：00～13：30 総会

13：30～14：30 特別講演 1

「子どもの生活習慣と健康・体力・学力について」

座長：西間 三馨 国立病院機構 福岡病院

演者：小澤 治夫 東海大学スポーツ医科学研究所

14：30～16：30 パネルディスカッション 2

「『小児科薬剤師』はじまりの鐘は鳴った」

座長：上荷 裕広 すずらん調剤薬局

嶋津 史恵 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター

PD2-1 保険薬局における薬剤師の役割

○三浦 哲也

アップル薬局

PD2-2 病院薬剤師の現状と課題

○逸見 和範

埼玉医科大学病院 薬剤部

PD2-3 小児在宅医療に薬剤師が関わる・・・「誰が為に、何の為に」

○豊田 義貞

松井調剤薬局まつばら

PD2-4 責めない禁煙支援

○伊藤 裕子

伊藤内科医院

PD2-5 医師の立場から

○駒瀬 裕子

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院呼吸器内科

16：30～18：30 パネルディスカッション 3

「臨床にかかわる管理栄養士の現状と今後」

座長：今井 孝成 昭和大学医学部 小児科学講座

高松 伸枝 別府大学 食物栄養科学部 発酵食品学科

PD3-1 こども病院の管理栄養士の役割

○四竈 美帆

宮城県立こども病院

PD3-2 クリニックの管理栄養士の役割

○野間 智子

山田こどもクリニック、とくしま食育推進研究会

**PD3-3 管理栄養士はアレルギー診療でここまで担える**

○長谷川 実穂

国立病院機構相模原病院臨床研究センター

**PD3-4 地域医療機関でアレルギー食事指導を行う管理栄養士の養成**

○榎村 春江<sup>1)</sup>、榎原 理恵<sup>2)</sup>、仲 佳代<sup>2)</sup>、伊藤 浩明<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>あいち小児保健医療総合センター アレルギー科、<sup>2)</sup>認定 NPO 法人 アレルギー支援ネットワーク

**PD3-5 大学における食物アレルギー授業の取り組み**

○原 正美

昭和女子大学 生活科学部 管理栄養学科

## 6月20日(土) 第2会場

## 9:50~10:50 一般演題1

## 「症例(多抗原)」

座長:和田 碧 神奈川県立こども医療センター 栄養管理科

## O1-1 低栄養による発達遅延を伴った多抗原食物アレルギー児の1例

○服部 美賀子<sup>1)</sup>、内田 美幸<sup>1)</sup>、青山 裕一<sup>1)</sup>、小島 章孝<sup>1)</sup>、古屋 かな恵<sup>2)</sup>、長尾 みづほ<sup>3)</sup>、  
藤澤 隆夫<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 国立病院機構 三重病院 栄養管理室、<sup>2)</sup> 国立病院機構 三重病院 臨床研究部、<sup>3)</sup> 国立病院機構 三重病院 アレルギーセンター

## O1-2 不必要な多品目除去をしていた患者家族への管理栄養士の関わり

○磯部 宏子<sup>1)</sup>、中村 早織<sup>1)</sup>、高増 哲也<sup>2)</sup><sup>1)</sup> 神奈川県立こども医療センター 栄養管理科、<sup>2)</sup> アレルギー科

## O1-3 皮膚症状の変化を食物摂取と関連づけて不安が募り、患児の栄養摂取量不足をきたした家族に対する管理栄養士の介入

○飯田 純代<sup>1)</sup>、中村 早織<sup>1)</sup>、磯部 宏子<sup>1)</sup>、小池 桂子<sup>2)</sup>、高増 哲也<sup>3)</sup><sup>1)</sup> 神奈川県立こども医療センター 栄養管理科、<sup>2)</sup> 看護局、<sup>3)</sup> アレルギー科

## O1-4 徹底的な環境整備でコントロールが可能となった乳児アトピー性皮膚炎の男児例

○植田 有紀子、渡邊 美砂、宮下 弘、藤巻 有希、正田 八州穂、早乙女 壮彦、小峰 由美子、佐地 勉  
東邦大学 医療センター大森病院 小児科

## 10:50~11:50 一般演題2

## 「症例(食物アレルギー・心理)」

座長:橋本 光司 ときわ台はしもと小児科アレルギー科

## O2-1 におい過敏を主訴とし、二重盲検ブラシーボによる食物負荷試験で食物アレルギーを否定できた13歳の喘息女児例

○岩田 実穂子、本村 知華子、小田嶋 博

国立病院機構福岡病院小児科

## O2-2 経口食物負荷試験を受ける患児の気持ちについての検討

○木村 公美、猪沢 真由美、天野 雅子、谷川 ゆかり、村上 佳津美、加納 友環

近畿大学医学部堺病院

## O2-3 児童精神科入院中の食物アレルギー児の誤食をきっかけに関わった一症例

○細江 慎吾、小林 智晴

国立病院機構天竜病院 薬剤科

## O2-4 食物アレルギーの診断にn-of-1 RCT(単一被験者へのランダム化比較試験)が有用であった一例

○橋本 みゆき、齋藤 麻耶子、近藤 麻伊、千葉 剛史、小室 久子、夏目 統、稲垣 真一郎、  
山本 貴和子、二村 昌樹、須田 友子、野村 伊知郎、成田 雅美、大矢 幸弘

国立成育医療研究センター 生体防御系内科部 アレルギー科

## 14：30～15：30 一般演題3

### 「症例（喘息・思春期）」

座長：益子 育代 東京都立小児総合医療センター 看護部

- 03-1 1年以上にわたる長期入院児の退院支援 - セルフケア不足理論を用いて事例検討 -  
○関田 恵  
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター
- 03-2 大発作を繰り返す思春期喘息患者への関わりの検討  
○林 麻紗美  
JA 長野県厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター
- 03-3 アドヒアランスが低下した思春期男児に対する薬剤師による喘息指導  
○岩城 孝宏<sup>1)</sup>、高増 哲也<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 神奈川県立こども医療センター 薬剤科、<sup>2)</sup> アレルギー科
- 03-4 小学校4年生の気管支喘息児への指導を通じて一指導前の前提条件を確認することの重要性 -  
○市東 永三子<sup>1)</sup>、高地 新八郎<sup>1)</sup>、佐藤 一樹<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 独立行政法人国立病院機構下志津病院 薬剤科、<sup>2)</sup> 独立行政法人国立病院機構下志津病院 小児科

## 15：30～16：30 一般演題4

### 「症例（喘息・難治例）」

座長：松寄 くみ子 跡見学園女子大学

- 04-1 医療からの働き掛けによってネグレクトが明らかとなり職権で保護となった喘息児の1例  
○吉田 之範、福田 美佐子、関田 恵、岡田 正幸、釣永 雄希、辻 泰輔、高岡 有理、亀田 誠、  
高田 すみ子、田中 謙好、土居 悟  
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科
- 04-2 描画テストで心理面の評価を行いながら関わった重症喘息の事例報告  
○長谷川 美紀<sup>1)</sup>、吉田 之範<sup>2)</sup>、田中 晶子<sup>2)</sup>、岡田 正幸<sup>2)</sup>、亀田 誠<sup>2)</sup>、土居 悟<sup>2)</sup>、田中 謙好<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 看護部、<sup>2)</sup> 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科
- 04-3 繰り返す咳症状に対し心身症を疑い長期入院治療を行った女児例  
○辻 泰輔、中内 来未、田中 晶子、釣永 雄希、高橋 真市、井庭 憲人、高岡 有理、吉田 之範、  
亀田 誠、田中 謙好、土居 悟  
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科
- 04-4 小児難治喘息と副鼻腔炎の関与  
○鈴木 亮平、杉村 賢吾、柳澤 妙、本木 隆規、田村 英一郎、赤司 賢一、勝沼 俊雄  
東京慈恵会医科大学附属第三病院 小児科

## 16 : 30 ~ 17 : 30 一般演題 5

## 「喘息指導」

座長：加賀田 真寿美 JA 長野厚生連佐久総合病院 佐久医療センター 小児看護専門看護師

## 05-1 小児喘息デイキャンプの効果について

○小林 正美<sup>1)</sup>、伊藤 志野<sup>1)</sup>、東岡 史<sup>1)</sup>、村端 真由美<sup>2)</sup>、富樫 健二<sup>3)</sup>、平山 淳也<sup>4)</sup>、貝沼 圭吾<sup>4)</sup>、西森 久史<sup>5)</sup>、長尾 みづほ<sup>4)</sup>、藤澤 隆夫<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 国立病院機構三重病院 看護部、<sup>2)</sup> 三重大学医学部看護学科、<sup>3)</sup> 三重大学教育学部、

<sup>4)</sup> 国立病院機構三重病院 臨床研究部、<sup>5)</sup> 三重県立総合医療センター 小児科

## 05-2 アレルギーキャンプでおこなった気管支喘息教室

ー非発作時の肺機能・呼気中 NO・ACT・から気管支の状態を知るー

○新田 智大、田中 祥子、金子 恵美、本村 知華子、小宮 有加

福岡病院 1 病棟

## 05-3 小児気管支喘息患児における吸入指導の病薬連携体制の取り組みの経過報告

○田中 晶<sup>1)</sup>、山崎 真弓<sup>1)</sup>、安藤 枝里子<sup>1)</sup>、上原 直子<sup>2)</sup>、花村 瑞希<sup>2)</sup>、小野 佑花<sup>3)</sup>、磯崎 淳<sup>2)</sup>、中村 陽一<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 横浜市立みなと赤十字病院 小児科、<sup>2)</sup> 横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター、

<sup>3)</sup> 横浜市立みなと赤十字病院 薬剤部

## 05-4 小児アレルギーエデュケーターによる気管支喘息をもつ子どもと家族への外来看護指導の実際

○加賀田 真寿美

JA 長野厚生連 佐久総合病院佐久医療センター 小児科外来

## 17 : 30 ~ 18 : 30 一般演題 6

## 「食物経口負荷試験」

座長：増田 敬 同愛記念病院 小児科

## 06-1 食物負荷試験日帰り入院導入における安全性の評価

○向田 弥生<sup>1)</sup>、中田 侑里<sup>1)</sup>、伊藤 志野<sup>1)</sup>、小林 正美<sup>1)</sup>、東岡 史<sup>1)</sup>、稲垣 磨奈美<sup>1)</sup>、平山 淳也<sup>2)</sup>、貝沼 圭吾<sup>2)</sup>、長尾 みづほ<sup>2)</sup>、藤澤 隆夫<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 国立病院機構三重病院 看護部、<sup>2)</sup> 国立病院機構三重病院 臨床研究部

## 06-2 開業医の行いやすい負荷試験の工夫

○田中 泰樹

小児科すこやかアレルギークリニック

## 06-3 当院での食物経口負荷試験における管理栄養士の役割

○鑑廣 菜実<sup>1)</sup>、上原 直子<sup>2)</sup>、花村 瑞希<sup>2)</sup>、小野 佑花<sup>3)</sup>、木島 祥子<sup>4)</sup>、千葉 愛美<sup>4)</sup>、城下 香<sup>4)</sup>、有泉 明香<sup>4)</sup>、磯崎 淳<sup>2)</sup>、中村 陽一<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 横浜市立みなと赤十字病院 栄養課、<sup>2)</sup> 横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター、

<sup>3)</sup> 横浜市立みなと赤十字病院 薬剤部、<sup>4)</sup> 横浜市立みなと赤十字病院 小児病棟

## 06-4 食物経口負荷試験における栄養士介入の試み

○後藤 由紀<sup>1)</sup>、玉川 友理<sup>1)</sup>、田中 栄子<sup>1)</sup>、中岡 晃子<sup>2)</sup>、磯浦 東<sup>2)</sup>、谷田 寿志<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 社会福祉法人聖霊会 聖霊病院 栄養科、<sup>2)</sup> 社会福祉法人聖霊会 聖霊病院 小児科

## 6月20日(土) 第3会場

### 9:50～10:50 一般演題7

#### 「スキンケア指導(1)」

座長：杉浦 太一 岐阜大学医学部看護学科

- 07-1 スキンケア指導 VAS・SCORAD 評価を用いた冬の保湿ケア指導の効果  
○田村 佳津江、廣田 直子、高野 清美、黒田 かおり、福田 由紀美、福田 典正  
グリムこどもクリニック
- 07-2 当院におけるアトピー性皮膚炎の患者・家族を対象とした悪化原因と  
小児アレルギーエドゥケーターによる患者介入の効果  
○高野 清美、廣田 直子、田村 佳津江、黒田 かおり、福田 由紀美、福田 典正  
グリムこどもクリニック
- 07-3 佐渡総合病院でのスキンケア教育入院の取り組みについて  
○田嶋 直哉、田屋 光将、井口 英幸、馬場 悠美、岡崎 実  
佐渡総合病院 小児科
- 07-4 アトピー性皮膚炎の患者への日帰りスキンケア入院を実施して  
～小児アレルギーエドゥケーター (PAE) の介入とその効果～  
○木村 あさ子、越山 ゆりか、村田 宗紀、只木 弘美  
大和市立病院

### 10:50～11:50 一般演題8

#### 「スキンケア指導(2)」

座長：山野 織江 国立成育医療研究センター 看護部

- 08-1 大阪狭山市における乳幼児スキンケア講習会の取り組み  
○岩永 幸<sup>1)</sup>、井上 徳浩<sup>2)</sup>、竹村 豊<sup>3)</sup>、田野 成美<sup>4)</sup>、新田 一枝<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>大阪狭山市保健福祉部健康推進グループ、<sup>2)</sup>独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター、  
<sup>3)</sup>近畿大学医学部小児科学教室、<sup>4)</sup>大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル「Smile・Smile」
- 08-2 薬剤師による小児アレルギーエドゥケーター活動  
ー薬局および地域における活動報告ー  
○神林 弾<sup>1)</sup>、井手口 直子<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>新医療総研 こぐま薬局、<sup>2)</sup>帝京平成大学 薬学部
- 08-3 当院における「こどものアレルギー教室」の取り組み  
○吉弘 径示、笹畑 美佐子、山内 郁恵、楠 隆  
滋賀県立小児保健医療センター
- 08-4 小児アレルギーエドゥケーターによる市民向けアレルギー教室の取り組み  
○池田 奈央<sup>1)</sup>、金子 恵美<sup>1)</sup>、新田 智大<sup>1)</sup>、佐子 順子<sup>2)</sup>、小田嶋 博<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>国立病院機構福岡病院 小児科、<sup>2)</sup>国立病院機構福岡東医療センター 小児科

## 13 : 30 ~ 14 : 30 小児アレルギーエデュケーター認定証授与会

### 14 : 30 ~ 15 : 30 一般演題 9

#### 「キャンプ」

座長：磯崎 淳 横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター

- 09-1 サマーキャンプにおける看護師としての小児アレルギーエデュケーターの取り組み  
○佐藤 由布<sup>1)</sup>、田阪 祐子<sup>1)</sup>、大橋 若奈<sup>1)</sup>、菅原 典子<sup>1)</sup>、東出 郁子<sup>1)</sup>、小池 桂子<sup>1)</sup>、高増 哲也<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>神奈川県立こども医療センター 看護局、<sup>2)</sup>神奈川県立こども医療センター アレルギー科
- 09-2 アレルギーキャンプにおけるレクリエーション評価  
○角田 芳美、本村 知華子、金子 恵美、岡部 公樹、瀬戸 直哉、倉持 あゆみ  
独立行政法人 国立病院機構 福岡病院
- 09-3 ぜん息アレルギーキャンプにおける看護学生への教育効果  
○花村 瑞希<sup>1)</sup>、上原 直子<sup>1)</sup>、小野 佑香<sup>2)</sup>、木島 祥子<sup>3)</sup>、千葉 愛美<sup>3)</sup>、城下 香<sup>3)</sup>、有泉 明香<sup>3)</sup>、  
鑑廣 菜実<sup>4)</sup>、磯崎 淳<sup>1)</sup>、中村 陽一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター、<sup>2)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 薬剤部、  
<sup>3)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 小児病棟、<sup>4)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 栄養課
- 09-4 アレルギー児サマーキャンプ 40年を振り返って  
○黒川 和枝<sup>1)</sup>、高増 哲也<sup>2)</sup>、大塚 崇志<sup>3)</sup>、黒住 直<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>神奈川県立金沢養護学校、<sup>2)</sup>神奈川県立こども医療センター、<sup>3)</sup>神奈川アレルギー育療研究会

### 15 : 30 ~ 16 : 30 一般演題 10

#### 「アドレナリン自己注射(1)」

座長：関田 恵 大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 看護部

- 010-1 小児アレルギーエデュケーター(PAE)と学校職員が協働で行う、「食物アレルギーでの緊急時対応研修」についての検討  
○宮島 環<sup>1)</sup>、椿 俊和<sup>1)</sup>、原 佳子<sup>2)</sup>、河崎 育子<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>医療法人社団 武光会 つばきこどもクリニック 医師、  
<sup>2)</sup>医療法人社団 武光会 つばきこどもクリニック 看護師、  
<sup>3)</sup>千葉大学医学部附属病院、<sup>4)</sup>独立行政法人 国立病院機構 千葉医療センター
- 010-2 食物アレルギー研修会での小児アレルギーエデュケーターの役割とその効果  
○上原 直子<sup>1)</sup>、花村 瑞希<sup>1)</sup>、木島 祥子<sup>2)</sup>、千葉 愛美<sup>2)</sup>、城下 香<sup>2)</sup>、有泉 明香<sup>2)</sup>、鑑廣 菜実<sup>3)</sup>、  
磯崎 淳<sup>1)</sup>、中村 陽一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター、<sup>2)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 小児病棟、  
<sup>3)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 栄養課
- 010-3 横浜市内の放課後クラブにおける食物アレルギー児への対応調査  
○千葉 愛美<sup>1)</sup>、上原 直子<sup>2)</sup>、花村 瑞希<sup>2)</sup>、小野 佑花<sup>3)</sup>、木島 祥子<sup>1)</sup>、城下 香<sup>1)</sup>、有泉 明香<sup>1)</sup>、  
鑑廣 菜美<sup>4)</sup>、磯崎 淳<sup>2)</sup>、中村 陽一<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 小児病棟、<sup>2)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター、  
<sup>3)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 薬剤部、<sup>4)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 栄養課



- 010-4 保育現場でのアナフィラキシー対応 ～シミュレーションDVDを使用した研修会を開催して～  
 ○村上 理恵<sup>1)</sup>、木山 みどり<sup>1)</sup>、塚本 浩子<sup>2)</sup>、川上 智子<sup>2)</sup>、井上 壽茂<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>住友病院 看護部、<sup>2)</sup>住友病院 小児科

16：30～17：45 一般演題 11

「アドレナリン自己注射 (2)」

座長：井上 壽茂 住友病院 小児科

- 011-1 食物アレルギー児とその家族を対象としたエピペン講習会の開催  
 ～アナフィラキシー対応 DVD 作成～  
 ○小川 朋美<sup>1)</sup>、田邊 里砂<sup>1)</sup>、上原 宏美<sup>1)</sup>、小田 忍<sup>1)</sup>、土本 啓嗣<sup>1)</sup>、関本 員裕<sup>1)</sup>、菅井 和子<sup>1)</sup>、  
 野村 浩太郎<sup>2)</sup>、青木 一義<sup>3)</sup>、池田 政憲<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup>独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 小児科、<sup>2)</sup>福山地区消防組合 救急救助課、  
<sup>3)</sup>ぎんがの郷小学校、<sup>4)</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児急性疾患学講座
- 011-2 小児アレルギーエドゥケーターによる医療者を対象とした食物アレルギー  
 シミュレーショントレーニングの試み  
 ○岡藤 郁夫<sup>1)</sup>、田中 裕也<sup>1)</sup>、三軒 麻実<sup>1)</sup>、吉竹 佐江子<sup>1)</sup>、佐治 恵梨香<sup>4)</sup>、藤田 貴子<sup>4)</sup>、糸谷 真紀<sup>5)</sup>、  
 西田 紀子<sup>2)</sup>、渡木 綾子<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>神戸市立医療センター中央市民病院、<sup>2)</sup>六甲アイランド病院、<sup>3)</sup>神戸市立医療センター西市民病院、  
<sup>4)</sup>加古川西市民病院、<sup>5)</sup>こどもクリニックまへの
- 011-3 エピペンを持つ小学生へのキャンプでのアレルギー教室の取り組み  
 ～シミュレーションを通して～  
 ○林 真紀子<sup>1)</sup>、泉田 純子<sup>1)</sup>、石井 由美<sup>2)</sup>、笹畑 美佐子<sup>3)</sup>、岡部 公樹<sup>1)</sup>、小田嶋 博<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>国立病院機構福岡病院、<sup>2)</sup>東千葉メディカルセンター、<sup>3)</sup>滋賀県立小児保健医療センター
- 011-4 エピペン® 誤射症例の検討  
 ○杉本 優子、亀崎 佐織  
 医療法人創和会かめさきこどもアレルギークリニック
- 011-5 エピペン指導の在り方を考える  
 ～当院で経験したエピペン有害事象から～  
 ○久保 麻美、坂本 智恵、川尻 美和、山岸 篤至  
 高山赤十字病院 小児科

## 6月20日(土) 第4会場

9:50～11:50 ワークショップ1

## 「気管支喘息の今までとこれから」

座長：末廣 豊 大阪府立済生会中津病院 小児科 免疫・アレルギーセンター  
西牟田 敏之 国立病院機構 下志津病院

## W1-1 気管支喘息の診断と治療 新しい考え方

○勝沼 俊雄  
東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科

## W1-2 気管支喘息の炎症を評価する指標

○手塚 純一郎  
福岡市立こども病院 総合診療科

## W1-3 気道反応性と中枢・末梢の気道可逆性の関連について

○田端 秀之、平井 康太、平山 まり子、額賀 真理子、煙石 真弓、望月 博之  
東海大学医学部専門診療学系小児科学

## W1-4 2歳・気管支喘息児2症例の吸入ステロイド治療と中止後のic700の推移

○土生川 千珠<sup>1)</sup>、村上 佳津美<sup>2)</sup>、長坂 行雄<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup> 国立病院機構南和歌山医療センター 小児アレルギー科、  
<sup>2)</sup> 近畿大学医学部堺病院 心身診療科、<sup>3)</sup> 洛和会音羽病院京都呼吸器センター

## W1-5 小児気管支喘息発作児に対するBiphasic Cuirass Ventilationの有効性について

○港 敏則、鴨井 良明、徳田 央士、山田 博之、中治 倫子、藤林 洋美、上田 雅章  
公立豊岡病院組合立豊岡病院 小児科

12:00～12:50 ランチョンセミナー2

## 「今後の小児気管支喘息の治療戦略—小児における重症喘息—

座長：荒川 浩一 群馬大学大学院医学系研究科小児科学

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

## LS2-1 重症喘息の子どもへのケア

○田中 謙好  
大阪府立呼吸器アレルギー医療センター 看護部 看護師長

## LS2-2 小児喘息における治療 —オマリズマブの可能性

○荒川 浩一  
群馬大学大学院医学系研究科小児科学

## 14 : 30 ~ 16 : 20 ミニシンポジウム 1

## 「食物アレルギー：親子の問題」

座長：池本 美智子 国立病院機構 九州医療センター 統括診療部  
上野 佳代子 独立行政法人国立病院機構 大牟田病院

- MS1-1 食物経口負荷試験の対する患児と保護者の不安と期待に関する調査  
～負荷試験前後での比較～**
- 上原 宏美<sup>1)</sup>、田邊 里砂<sup>2)</sup>、小川 朋美<sup>2)</sup>、天野 久美<sup>2)</sup>、斎藤 政美<sup>2)</sup>、竹内 治子<sup>3)</sup>、土本 啓嗣<sup>1)</sup>、  
関本 員裕<sup>1)</sup>、菅井 和子<sup>1)</sup>、池田 政憲<sup>1,4)</sup>
- <sup>1)</sup> 独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 小児科、  
<sup>2)</sup> 独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 看護部、  
<sup>3)</sup> 独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 栄養管理室、  
<sup>4)</sup> 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 急性疾患学講座
- MS1-2 食物アレルギーを持つ患者・家族の不安と医療者に求める対応  
～親子の心理アンケートから～**
- 森田 香緒里<sup>1)</sup>、高橋 小織<sup>1)</sup>、遠藤 健司<sup>2)</sup>、湯口 梓<sup>2)</sup>、若菜 幸子<sup>2)</sup>、山出 晶子<sup>1,3)</sup>、鈴木 修一<sup>1,4)</sup>、  
下条 直樹<sup>1,2)</sup>
- <sup>1)</sup> 千葉食物アレルギー親と子の会、<sup>2)</sup> 千葉大学医学部附属病院小児科、  
<sup>3)</sup> 千葉県子ども病院アレルギー・膠原病科、<sup>4)</sup> 国立病院機構下志津病院小児科・アレルギー科
- MS1-3 食物経口負荷試験を受けた乳幼児期の食物アレルギー児をもつ母親が除去食について抱く思い**
- 玉村 尚子、井上 ひとみ  
獨協医科大学 看護学部
- MS1-4 乳幼児健診調査にみる食物アレルギー児を持つ母親の食事摂取傾向**
- 高松 伸枝<sup>1)</sup>、東條 弥生<sup>1)</sup>、村谷 文子<sup>2)</sup>
- <sup>1)</sup> 別府大学 食物栄養科学部、<sup>2)</sup> 大分市
- MS1-5 食物アレルギー児を持つ母親自身の栄養素等の摂取状況と QOL に関する検討**
- 福田 也寸子<sup>1)</sup>、高木 絢加<sup>1)</sup>、西田 京子<sup>2)</sup>、高岡 有理<sup>3)</sup>、亀田 誠<sup>3)</sup>、土居 悟<sup>3)</sup>
- <sup>1)</sup> 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科・食生活学科、  
<sup>2)</sup> 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 栄養管理室、  
<sup>3)</sup> 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科
- MS1-6 牛乳アレルギー児の栄養素摂取状況についての調査**
- 中野 まいか<sup>1)</sup>、山本 妙子<sup>2)</sup>、高増 哲也<sup>3)</sup>
- <sup>1)</sup> 地域医療機能推進機構 金沢病院 栄養管理室、  
<sup>2)</sup> 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科、  
<sup>3)</sup> 神奈川県立子ども医療センター アレルギー科

## 「アトピー性皮膚炎の今までとこれから」

座長：足立 雄一 富山大学 医学部 小児科  
下条 直樹 千葉大学大学院医学研究院 小児病態学

## W2-1 アトピー性皮膚炎の治療戦略 今後の展開

○成田 雅美<sup>1)</sup>、堀向 健太<sup>1,3)</sup>、森田久 美子<sup>1,4)</sup>、近藤 麻伊<sup>1,5)</sup>、世間瀬 基樹<sup>1,6)</sup>、二村 昌樹<sup>1,7)</sup>、  
齋藤 博久<sup>2)</sup>、大矢 幸弘<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 国立成育医療研究センター アレルギー科、<sup>2)</sup> 国立成育医療研究センター 研究所、

<sup>3)</sup> 東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 小児科、<sup>4)</sup> 慶應義塾大学病院 小児科、

<sup>5)</sup> 青梅市立総合病院 小児科、<sup>6)</sup> 日本赤十字社医療センター 小児科、

<sup>7)</sup> 国立病院機構 名古屋医療センター 小児科

## W2-2 proactive 療法と reactive 療法

○福家 辰樹

浜松医科大学小児科

## W2-3 アトピー性皮膚炎の疫学

○吉田 幸一、佐々木 真利、赤澤 晃

東京都立小児総合医療センター アレルギー科

## W2-4 アトピー性皮膚炎のかゆみを評価する

○小林 茂俊

帝京大学医学部小児科

## W2-5 アトピー性皮膚炎を診る小児科医が知っておきたい皮膚の所見

○馬場 直子

神奈川県立こども医療センター 皮膚科

## 6月21日(日) 第1会場

### 8:50～9:50 特別講演2

#### 「スキルミクスとチーム医療」

座長：赤澤 晃 東京都立小児総合医療センター アレルギー科

演者：武藤 正樹 国際医療福祉大学大学院 医療経営管理分野

### 9:50～11:50 ワークショップ3

#### 「食物アレルギーの今までとこれから」

座長：宇理須 厚雄 藤田保健衛生大学医学部

南部 光彦 天理よろず相談所病院 小児科

#### W3-1 食物アレルギー治療の現在と今後

○伊藤 浩明

あいち小児保健医療総合センター

#### W3-2 食物アレルギーに対する免疫療法

○長門 直香

国立病院機構 下志津病院 小児科 アレルギー科、

理化学研究所 統合生命医科学研究センター 免疫制御戦略研究グループ

#### W3-3 食物アレルギー児の初診時期に関する検討

○柳田 紀之<sup>1)</sup>、佐藤 さくら<sup>2)</sup>、竹井 真理<sup>1)</sup>、浅海 智之<sup>1)</sup>、井上 隆志<sup>1)</sup>、西野 誠<sup>1)</sup>、山本 幹太<sup>1)</sup>、  
小川 絢子<sup>2)</sup>、小倉 香奈子<sup>1)</sup>、永倉 顕一<sup>1)</sup>、江村 重仁<sup>1)</sup>、海野 浩寿<sup>1)</sup>、真部 哲治<sup>1)</sup>、岡田 悠<sup>1)</sup>、  
小倉 聖剛<sup>2)</sup>、飯倉 克人<sup>1)</sup>、海老澤 元宏<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 国立病院機構相模原病院小児科、<sup>2)</sup> 国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部

#### W3-4 ピーナッツアレルギーにおける各種コンポーネントに対する特異的IgE抗体の検討

○足立 陽子、和田 拓也、濱道 美紀、伊藤 靖典、中林 玄一、板澤 寿子、足立 雄一

富山大学医学部小児科

#### W3-5 食物アレルギー 震災時の対策について

○三浦 克志

宮城県立こども病院 アレルギー科

### 12:00～12:50 ランチョンセミナー3

#### 「小児気管支喘息の長期管理～吸入ステロイド薬を上手に使いこなすコツ」

座長：近藤 直実 岐阜大学名誉教授 平成医療短期大学 学長

演者：亀田 誠 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科

共催：帝人ファーマ株式会社

## 13：00～15：00 パネルディスカッション4

### 「スキルミクス 今後の展開を模索する」

座長：井上 徳浩 独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 小児科  
園部 まりこ NPO 法人アレルギーを考える母の会

#### PD4-1 治すという目標に向かって～患者会の取り組み～

○田野 成美、芝辻 千歳、磯野 富佐子、栗栖 陽子、豊山 美里、出口 祐基子、狗巻 佳代  
大阪狭山食物アレルギー・アトピーサークル「Smile・Smile」

#### PD4-2 藤沢市における食物アレルギー児への支援について ～関係機関との連携構築のプロセス～

○稲葉 佳子、小林 綾子、田畑 小百合  
藤沢市役所 子ども青少年部 子ども健康課

#### PD4-3 食物アレルギーに関するここ数年の養護教諭の取り組み

○最賀 広子  
サレジオ学院中学校・高等学校

#### PD4-4 「母親の孤独」の根底にあるもの

○小林 舞子  
朝日新聞西部報道センター

#### PD4-5 アレルギー対応給食を安全に提供するために ～給食業者の取り組み～

○野中 ひとみ  
シダックス株式会社 品質管理・アレルギー対策部

## 15：00～16：00 三世代鼎談

### 「子どもの未来に対する責任」

小沼 通二 慶應義塾大学 名誉教授  
高増 哲也 神奈川県立こども医療センター アレルギー科  
篠原 あかね 学習院大学 大学院生

## 16：00～ 次期会長挨拶 閉会の辞

## 6月21日(日) 第2会場

8:50～9:50 小児アレルギーエデュケーター交流集会

座長：及川 郁子 聖路加国際大学 看護学部

9:50～11:50 国際シンポジウム

### 「アジアのスキルミクス」

座長：藤澤 隆夫 独立行政法人国立病院機構 三重病院

アシスタント：勝又 薫 神奈川県立こども医療センター 総合診療科

IS-1 The integrated health care program in children with atopic dermatitis

○ Hye Yung Yum, MD, PhD

Department of Pediatrics, Seoul Medical Center, Seoul, Korea

IS-2 Pediatric allergy in Thailand

○ Orapan Poachanukoon

Faculty of Medicine, Thammasat University, Thailand

13:00～14:50 ミニシンポジウム2

### 「看護の視点で考えた新たな取り組み」

座長：浅野 みどり 名古屋大学 大学院医学系研究科 看護学専攻 健康発達看護学講座

田阪 祐子 神奈川県立こども医療センター

MS2-1 アレルギー疾患をもつ子どもと家族における納得のいく医療に向けた  
看護師の役割についての医師の認識と期待

○石井 真<sup>1)</sup>、山田 知子<sup>1)</sup>、山口 知香枝<sup>2)</sup>、浅野 みどり<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 中部大学生命健康科学部保健看護学科、<sup>2)</sup> 名古屋市立大学看護学部、<sup>3)</sup> 名古屋大学医学系研究科

MS2-2 小児アレルギー専門外来におけるチーム医療の効果  
--Quality Indicator 測定を試みて--

○西田 紀子、太田 國隆

六甲アイランド甲南病院

MS2-3 当センター小児科におけるeラーニング学習支援ツールの活用報告

○田中 謙好

大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器アレルギー医療センター 看護部

MS2-4 小児の効果的な吸入療法への工夫 -DVD を利用したディストラクション-

○煤孫 君代<sup>1)</sup>、吉田 正美<sup>1)</sup>、戸田 悦子<sup>1)</sup>、小森 和子<sup>1)</sup>、大藤 光代<sup>1)</sup>、野々田 真<sup>2)</sup>、高橋 由希<sup>2)</sup>、  
山根 慎治<sup>2)</sup>、宮原 麻衣子<sup>2)</sup>、白川 清吾<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 同愛記念病院 小児科、<sup>2)</sup> 野々田小児科内科、

**MS2-5 気管支喘息の患者教育に向けて小児アレルギーエデュケーターの活動**

○井富 真紀<sup>1)</sup>、羽切 理恵<sup>1)</sup>、末永 知子<sup>1)</sup>、大谷 清孝<sup>2)</sup>、稲垣 瞳<sup>2)</sup>、中村 信也<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 看護部、<sup>2)</sup>JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 小児科

**MS2-6 小児専門病院における小児アレルギーエデュケーター（PAE）の5年間の活動展開  
～3職種それぞれの、今後の展望と協働の可能性～**

○東出 郁子<sup>1)</sup>、小池 桂子<sup>1)</sup>、菅原 典子<sup>1)</sup>、田阪 祐子<sup>1)</sup>、佐藤 由布<sup>1)</sup>、大橋 若奈<sup>1)</sup>、岩城 孝弘<sup>2)</sup>、  
磯部 宏子<sup>3)</sup>、中村 早織<sup>3)</sup>、高増 哲也<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup> 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 看護局、

<sup>2)</sup> 同センター 薬剤科、<sup>3)</sup> 同センター 栄養管理課、<sup>4)</sup> 同センター アレルギー科



## 6月21日(日) 第3会場

9:05 ~ 10:35 一般演題 12

### 「アレルギーに関連した話題」

座長：菅井 和子 国立病院機構 福山医療センター 小児科

- O12-1 Th1/Th2 比からみた小児アレルギー疾患基礎薬としてのトシル酸スプラタストの有用性**  
 ○福田 啓伸<sup>1,2)</sup>、吉原 重美<sup>1)</sup>、田村 元子<sup>1,2)</sup>、有阪 治<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 獨協医科大学 医学部 小児科、<sup>2)</sup> 那須赤十字病院 小児科
- O12-2 アレルギー性鼻炎に対してダニ皮下免疫療法を実施した男児のエビアレルギーへの影響**  
 ○益田 大幸、田中 裕、小野 佳代、高増 哲也、栗原 和幸  
 神奈川県立こども医療センター アレルギー科
- O12-3 海外からピーナッツアレルギーに対する経口免疫療法を希望して当院を受診した2例**  
 ○益田 大幸、田中 裕、小野 佳代、高増 哲也、栗原 和幸  
 神奈川県立こども医療センター アレルギー科
- O12-4 リンゴによる食物依存性運動誘発性アナフィラキシーを呈した13歳男児例**  
 ○渡部 達<sup>1)</sup>、北林 耐<sup>2)</sup>、板倉 陽介<sup>1)</sup>、松田 智香<sup>1)</sup>、増永 陽平<sup>1)</sup>、平野 恵子<sup>1)</sup>、白井 眞美<sup>1)</sup>、  
 遠藤 彰<sup>1)</sup>、本郷 輝明<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 磐田市立総合病院 小児科、<sup>2)</sup> 国際医療福祉大学三田病院 小児科
- O12-5 運動負荷試験を行うことで運動制限を解除できた、呼吸停止の既往のある食物依存性運動誘発アナフィラキシーの11歳女児例**  
 ○井手 康二<sup>1)</sup>、後藤 綾子<sup>1)</sup>、松本 一郎<sup>1)</sup>、榊原 理恵<sup>2)</sup>、本村 真理<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 福岡大学病院 小児科、<sup>2)</sup> 福岡大学病院小児医療センター 看護師
- O12-6 遺伝性血管性浮腫 (Hereditary angioedema:HAE) が疑われた一家族例**  
 ○白川 清吾、山根 慎治、宮原 麻衣子、高橋 由希、増田 敬、山口 公一  
 同愛記念病院 小児科

10:35 ~ 11:50 一般演題 13

### 「食物アレルギーと周辺の問題」

座長：楠 隆 滋賀県立小児保健医療センター 小児科

- O13-1 近畿乳児院における食物アレルギーの実態調査結果**  
 ○井島 智美、井上 美穂、櫻井 裕美、吉村 真帆、末廣 豊  
 大阪乳児院
- O13-2 食物経口負荷試験の医療安全  
 ～負荷試験食・除去食を安全に提供するために～**  
 ○藤田 麻奈美<sup>1)</sup>、松谷 智子<sup>1)</sup>、花田 道代<sup>1)</sup>、本村 知華子<sup>2)</sup>、小田嶋 博<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 福岡病院 栄養管理室、<sup>2)</sup> 福岡病院 小児科

- 013-3 横浜市児童相談所における食物アレルギー対応マニュアルと当センターとの連携**  
 ○磯崎 淳<sup>1)</sup>、金井 剛<sup>2)</sup>、田崎 みどり<sup>3)</sup>、田口 めぐみ<sup>4)</sup>、渡邊 由佳<sup>5)</sup>、上原 直子<sup>1)</sup>、花村 瑞希<sup>1)</sup>、  
 木島 祥子<sup>6)</sup>、鎰廣 菜実<sup>7)</sup>、中村 陽一<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター、<sup>2)</sup>横浜市中央児童相談所、<sup>3)</sup>横浜市西部児童相談所、  
<sup>4)</sup>横浜市南部児童相談所、<sup>5)</sup>横浜市北部児童相談所、<sup>6)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 小児病棟、  
<sup>7)</sup>横浜市立みなと赤十字病院 栄養課
- 013-4 病学連携で取り組む食物アレルギー教室の試み**  
 ○福田 也寸子<sup>1)</sup>、中島 理恵<sup>2)</sup>、西川 知可子<sup>2)</sup>、西田 京子<sup>2)</sup>、矢島 裕子<sup>3)</sup>、辻 泰輔<sup>4)</sup>、高岡 有理<sup>4)</sup>、  
 亀田 誠<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup>武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科・食生活学科、  
<sup>2)</sup>地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 栄養管理室、  
<sup>3)</sup>元地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科、  
<sup>4)</sup>地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科
- 013-5 自閉症スペクトラム障害児におけるアレルギー疾患指導・治療時の問題点についての検討**  
 ○続木 康伸<sup>1)</sup>、平岩 幹男<sup>2)</sup>、成田 光生<sup>3)</sup>  
<sup>1)</sup>札幌徳洲会病院 小児科・アレルギー科、<sup>2)</sup>Rabbit Developmental Research、<sup>3)</sup>札幌徳洲会病院

## 13 : 00 ~ 14 : 00 一般演題 14

### 「食物アレルギー・教育」

座長：金子 恵美 独立行政法人国立病院機構 福岡病院 小児看護専門看護師

- 014-1 地域医療機関での管理栄養士 P A E としての役割・実践報告**  
 ○小田 奈穂<sup>1)</sup>、鈴木 由里<sup>1)</sup>、鈴木 絵美<sup>1)</sup>、加藤 泰輔<sup>1)</sup>、河辺 義和<sup>1)</sup>、榎村 春江<sup>2)</sup>、伊藤 浩明<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>蒲郡市民病院、<sup>2)</sup>あいち小児保健医療総合センター アレルギー科
- 014-2 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会の実施報告**  
 ○西田 京子<sup>1)</sup>、小笠原 睦<sup>2)</sup>、金野 浩<sup>3)</sup>、住本 真一<sup>4)</sup>、平口 雪子<sup>5)</sup>、高岡 有理<sup>6)</sup>、亀田 誠<sup>6)</sup>  
<sup>1)</sup>大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 医療技術部 栄養管理室、<sup>2)</sup>河南町立学校給食センター、  
<sup>3)</sup>箕面市立病院 小児科、<sup>4)</sup>大阪赤十字病院 小児科、  
<sup>5)</sup>大阪府済生会中津病院 小児科、免疫・アレルギーセンター、  
<sup>6)</sup>大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科
- 014-3 院内における「食事バランス」を重視した離乳食教室の実施とその効用について**  
 ○野間 智子<sup>1,2)</sup>、佐藤 香代子<sup>1,2)</sup>、山本 佳苗<sup>1)</sup>、濱田 容子<sup>1,2)</sup>、小林 雅代<sup>1,2)</sup>、山田 進一<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>とくしま食育推進研究会、<sup>2)</sup>山田こどもクリニック
- 014-4 当センターにおける食物アレルギー教室のあゆみと今後**  
 ○村井 勝実<sup>1)</sup>、亀田 誠<sup>2)</sup>、高岡 有里<sup>2)</sup>、辻 泰輔<sup>2)</sup>、西田 京子<sup>3)</sup>、中島 理恵<sup>3)</sup>、  
 西川 知可子<sup>3)</sup>、小舟 みどり<sup>1)</sup>、伊庭 徹子<sup>1)</sup>、川口 弥生<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup>大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 看護部 小児科、  
<sup>2)</sup>大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科医局、  
<sup>3)</sup>大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 栄養管理室

## 「食物アレルギー・食事」

座長：吉原 重美 獨協医科大学 小児科

## O15-1 食物アレルギー対応給食のリスクマネージメント—献立・調理の現状—

○高松 伸枝、八坂 理子、佐藤 眞愛、星野 隆  
別府大学 食物栄養科学部

## O15-2 加工食品及び小麦アレルギー代替食品中の特定原材料（小麦）の測定

○高松 伸枝<sup>1)</sup>、村松 毅<sup>1)</sup>、近藤 康人<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 別府大学 食物栄養科学部、<sup>2)</sup> 藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院 小児科

## O15-3 アレルギー除去食におけるインターネットの活用

○久保田 綾乃<sup>1)</sup>、夏目 統<sup>2,3)</sup>、深谷 文香<sup>1)</sup>、増田 えり子<sup>1)</sup>、赤井 達哉<sup>1)</sup>、渡邊 潤<sup>1)</sup>、加藤 明彦<sup>1)</sup>、  
松永 真由美<sup>2)</sup>、安岡 竜平<sup>2)</sup>、田口 智英<sup>2)</sup>、福家 辰樹<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup> 浜松医科大学医学部附属病院 栄養部、<sup>2)</sup> 浜松医科大学医学部附属病院 小児科、  
<sup>3)</sup> 国立成育医療研究センター 生体防御系内科部 アレルギー科

## O15-4 学校給食における食物アレルギー対応のための基本献立の検討

○井関 夏実<sup>1)</sup>、佐々木 亜子<sup>1)</sup>、小田 奈穂<sup>2)</sup>、楳村 春江<sup>1)</sup>、加藤 基<sup>3)</sup>、伊藤 浩明<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> あいち小児保健医療総合センター アレルギー科、<sup>2)</sup> 蒲郡市民病院 栄養科、  
<sup>3)</sup> 愛知学泉大学 家政学部 家政学科

6月21日(日) 第4会場

9:50～11:50 パネルディスカッション5

## 「アレルギー児サマーキャンプ」

座長：本村 知華子 独立行政法人国立病院機構 福岡病院 小児科  
 長尾 みずほ 独立行政法人国立病院機構 三重病院  
 臨床研究部 アレルギー疾患治療開発研究室

## PD5-1 全国のアレルギーサマーキャンプの現状

○古賀 健史、徳山 研一  
 埼玉医科大学病院小児科、埼玉医科大学アレルギーセンター

## PD5-2 キャンプが及ぼす効果

○小宮 有加  
 独立行政法人国立病院機構福岡病院 看護部

## PD5-3 デイキャンプを始めよう

○村端 真由美  
 三重大学医学部看護学科

## PD5-4 キャンプにおける学校教諭の役割

○大塚 崇志<sup>1,2)</sup>、黒川 和枝<sup>2)</sup>、黒住 直<sup>2)</sup>、吉沢 賢一<sup>2)</sup>、安達 真一<sup>2)</sup>、田阪 祐子<sup>3)</sup>、小池 桂子<sup>3)</sup>、  
 高増 哲也<sup>4)</sup>  
<sup>1)</sup> 横浜国立大学附属特別支援学校 教諭、<sup>2)</sup> 神奈川アレルギー育療研究会 教諭、  
<sup>3)</sup> 神奈川県立こども医療センター 看護局、<sup>4)</sup> 神奈川県立こども医療センター アレルギー科

## PD5-5 子ども、ボランティア、スタッフの立場を経験して

○福田 啓伸<sup>1,2)</sup>、田村 元子<sup>1,2)</sup>、阿部 利夫<sup>1)</sup>、吉原 重美<sup>1)</sup>  
<sup>1)</sup> 獨協医科大学 小児科、<sup>2)</sup> 那須赤十字病院 小児科

12:00～12:50 ランチョンセミナー4

## 「喘息・アレルギー疾患の自己管理支援 ～患者教育の現状と今後の展開～」

座長：赤澤 晃 東京都立小児総合医療センター アレルギー科  
 演者：益子 育代 東京都立小児総合医療センター 看護部

共催：独立行政法人環境再生保全機構